



社会福祉法人^{恩賜財団} 済生会

山形済生病院 看護部

YAMAGATA SAISEI HOSPITAL



急性期 から **回復期**、そして **在宅** まで

トータルで **地域社会** に貢献します。



看護部長
黒沼 幸恵

山形済生病院看護部の理念は、「私たちは、済生会の創立の精神『施薬救療』に則り、対象となるすべての人々の尊厳および権利を尊重し、温かみのある個別的な看護を提供します」とあげています。

「施薬救療の精神」とは、社会的弱者をはじめ、すべての人々に保健・医療・福祉をいきわたらせる救済の心です。私たち看護職は、患者さんに安全で安心な医療を提供するために、医療チームの一員として責任をもって他職種と協働するとともに、患者さんに最も近い存在として患者さんの意思決定を擁護し、患者さんがその人らしい生活を送れるように支援しています。そして、患者さんの退院後の生活を見据えて、訪問看護ステーション・特別養護老人ホーム・介護老人保健施設と連携して、地域に密着した看護を提供することを心がけています。

看護部の人材育成として、看護技術を動画とeラーニングでいつでも学習できる「ナースィング・スキル日本版」と、全看護職の教育ニーズ・学習ニーズを調査した診断結果に基づいた継続教育プログラムを提供しています。また、一人一人のキャリアビジョンに向かう課程・経験を「キャリアファイル」で成長を可視化し、成長段階に合わせたクリニカルリーダーシステムによりキャリアアップを応援しています。看護部職員が「自ら学び、自ら育つ」ことができる自律した看護職として成長できるように支援していきます。

看護部理念

私たちは、済生会の創立の精神「施薬救療」に則り、対象となる全ての人々の尊厳及び権利を尊重し、温かみのある個別的な看護を提供します。

看護部基本方針

1. **やさしさ**と思いやりをもって信頼される看護を提供します。
2. **まなび**(学び)続け、安全・安心なケアを提供する自律した看護師を目指します。
3. **さいせいかい**(済生会)人として保健・医療・福祉の連携をはかり、地域に根差した看護を提供します。
4. **いし**(意思)決定を支援します。
患者・家族の思いに寄り添って・・・

看護部教育理念

看護部理念の実現に向けて、看護実践ができるための人材育成を行い、一人一人の自己啓発に対して支援を行う。

看護部教育目標

1. 看護の専門的知識・技術・態度を習得し更に積み重ね、臨床実践能力を向上させる。
2. 組織の中で自己の立場を認識し、その役割に自覚と責任が持てるように育成・強化する。
3. 自己研鑽・自己啓発ができるよう環境を整え、支援する。
4. 患者・家族の状況を尊重して心を寄せて話をよく聞き、受け止める態度・言動及び意思決定を支援する能力を向上させる。



济生会とは

济生会は、明治天皇が医療によって生活困窮者を救済しようと明治44(1911)年に設立しました。100年以上にわたる活動をふまえ、今、次の三つの目標を掲げ、日本最大の社会福祉法人として全職員約62,000人が40都道府県で医療・保健・福祉活動を展開しています。

- 生活困窮者を **济**(すくう)
- 医療で地域の **生**(いのち)を守る
- 医療と福祉、 **会**を挙げて切れ目のないサービスを提供

病、老い、障害、境遇……悩むすべてのいのちの虹になりたい。
济生会はそう願って、いのちに寄り添い続けます。



山形济生病院の理念

MISSION

「仁」愛と思いやりの医療を提供します

VALUE

安全で質の高い医療
誠実で信頼される医療
連携に基づくチーム医療
地域包括ケアシステムの構築

VISION

急性期から在宅まで地域で安心して暮らせる医療に貢献します
患者さんより信頼の得られる病院を目指します



全国・県内トップクラスの診療実績

整形外科の人工関節置換術や、心臓血管外科の「下肢静脈瘤血管内焼灼術」は全国でもトップクラスの件数を誇っています。また、NICUと連携した周産期センターがあり、県内の病院、医院からのハイリスクな妊婦さんの搬送も受け入れています。



保健・医療・福祉の連携

山形県済生会では山形済生病院を中心に、訪問看護ステーション、認可保育所、特別養護老人ホーム、養護(盲)老人ホーム、介護老人保健施設を設置運営しています。施設間では相互連携を図り、各地で地域の患者さんや利用者の方々にきめ細やかな総合的なサービスを提供するべく、日夜努力しています。2018年1月にオープンした山形済生病院南館は、山形県済生会地域ネットワークの象徴的な建物となっております。



全国組織 済生会

済生会は、日本最大の社会福祉法人として40都道府県に展開しています。年に一度済生会学会を開催し、全国の済生会職員が日頃の医療・看護・薬剤等、現場で培った成果、病院経営や地域連携の取り組み等を発表し、お互いを高め合う機会が設けられています。

災害支援

村山地域圏内の地域災害医療センター、災害拠点病院として指定を受けており、地震・津波・台風・噴火等の災害発生時には災害医療を行う医療機関を支援する病院となります。東日本大震災では、当院が済生会の現地連絡事務所となり救援活動を行いました。また、DMAT(災害派遣医療チーム)も設置されており、東日本大震災や北海道胆振東部地震の際は現地で医療活動を行いました。



国際貢献

バングラディッシュの首都ダッカには「山形ダッカ友好病院」があり、当院はその後援事務局として活動しています。

現在は現地訪問による支援活動や、バングラディッシュの方に当院に来てもらい医療技術の提供や育成支援などを行っています。



各看護単位の紹介

知識と技術を深めた助産師・看護師がそれぞれの現場で活躍しています。

外来

外来は毎日700~800名の患者さんが受診されます。通常の外来診療に加えて、救急搬送される患者さんの受け入れも各科外来で行い、夜間や休日は救急外来を担当しております。

中央部門A

放射線部や採血採尿室、内視鏡室など様々な現場で検査や説明・介助を行っています。患者さんと接する時間は短いですが、他職種と連携しながら、常に安心・安全・安楽・スピーディーな対応を心がけています。

手術室

手術室では8診療科の手術に対応し、年間約3700件の手術が行われています。その約半数が整形外科手術で当院の特徴となっています。

HCU

HCUは、手術・外傷・炎症・多臓器不全などにより、生命に大きなリスクを抱えています。適切な医療を提供することで改善が期待できる患者さんに対して集中治療を提供しています。

透析室

透析室は23床のベッドを有し、維持透析の他に、緊急透析、新規導入、他科の入院患者さんの透析も担っています。

NICU

NICUでは、早産児や低出生体重児を音や光の刺激から守って体内環境に近づけることを目指したディベロップ・メンタルケアを行っています。

3A病棟

産婦人科と整形外科の女性患者さんが入院している病棟です。同じ女性として患者さんと共に感動し、共に成長できるように心がけて看護をしています。

3B病棟

産科病棟です。年間約650件の分娩があります。妊産褥婦の主体性を引き出し、自立へのサポートを目的として、母親学級や助産師外来など保健指導に重点を置いたケアを提供しています。



4A病棟

整形外科の急性期病棟です。手術件数は平成30年2442件で、特に人工股関節や人工膝関節の全置換術は年間898件でした。入院日数の短縮・統一した医療に向け、クリニカルパスにて患者さんと共にゴールを見据えて取り組んでいます。



5A病棟

脳神経外科を中心とする急性期病棟です。脳卒中を主とした脳血管疾患と脳腫瘍・頭部外傷などで、症状も意識障害・頭蓋内圧亢進症状・片麻痺・摂食嚥下障害・高次脳機能障害など多岐にわたっています。



5B病棟

一般外科・乳腺外科・消化器内科を中心とする急性期病棟です。看護方式は、固定チームナーシング受け持ち制と一部機能別を行っています。



6A病棟

循環器内科・糖尿病内科・神経内科・泌尿器科を中心とした急性期病棟です。「患者・家族に寄り添い、信頼関係を築き、安心・安全な看護を提供する」ことを病棟目標に掲げ、日々チーム一丸となって頑張っております。



6B病棟

心臓血管外科・腎臓内科・泌尿器科・眼科を主とした患者さんが入院しています。平成25年5月よりレーザーやラジオ波を使用した「下肢静脈瘤血管内焼灼術」を行っており、DPC病院の中では、日本一の年間手術件数になっています。



南2病棟

南2病棟は、平成27年12月より回復期リハビリテーション病棟として稼働となりました。病棟の機能としては、脳・脊髄疾患または大腿骨頸部骨折等の患者さんや廃用症候群の患者さんに対して、ADLの向上による在宅復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に行う病棟です。



南3病棟

平成28年3月より後期高齢者社会に備え、急性期病棟から地域包括ケア病棟としての機能へ変換となり、急性期医療から在宅への橋渡しの役割を担っています。

えらべる勤務体制



日勤 8:45～17:00



準夜勤 16:45～1:00



深夜勤 0:45～9:00



二交替 16:45～9:00



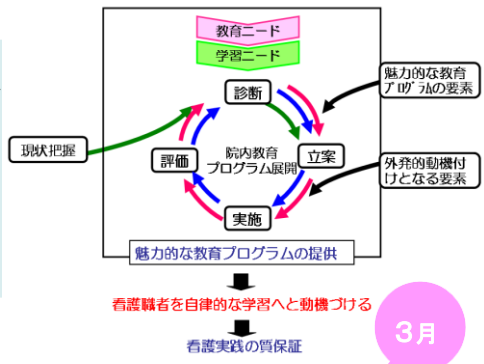
殆どの部署で2交替・3交替を選ぶことができます！
冬だけ2交替・・・など個人の希望に柔軟に対応していますのでご安心ください。

新人看護職員 1年間のあゆみ

充実した研修であなたの成長を支えます。

教育支援システム 日本型看護職者キャリアディベロップメント支援システム

看護職の教育ニード(看護専門職として望ましい状態に近づくための教育の必要性)・学習ニード(看護職者が学習を要望する強さ、要望の強い学習内容)の調査結果に魅力的だと感じる要素を加味しながら、ラダーとの関連を含めて、経年別・役割別・全看護職員型プログラムを提供することにより、看護職を自立的な学習へと動機づけ支援しています。



集合教育(OFF-JT)



- 4月: 新採用職員研修, 注射・輸血・採血研修
- 5月: ME機器研修, 夜間看護研修
- 6月: 3ヶ月フォローアップ研修
- 7月: (No specific activity listed)
- 8月: 看護課程研修
- 9月: スキンケア研修
- 10月: (No specific activity listed)
- 11月: コスト研修
- 12月: (No specific activity listed)
- 1月: ケーススタディ発表会
- 2月: 1年目のまとめ研修
- 3月: (No specific activity listed)

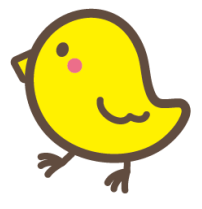
基礎教育 3年間で一人前のナースを目指して大切に育てます。

1年目 基礎づくり



- 《目的》 1. 社会人、組織人としての自覚を持ち、専門職業人としての自立を目指す。
- 《目標》 1. 社会人としての接遇を身につけ、責任ある行動ができる。
2. 正確な知識や技術を身につけ、助言、指導を受けながら、患者に安全な基本的看護サービスが提供できる。

2年目 基礎固め



- 《目的》 1. 臨床実践能力を高め、後輩指導能力を身につける。
2. 医療チームの役割を理解し、関連部門との関わりを学ぶ。
- 《目標》 1. 看護実践において、自主的な判断で適切な看護サービスが提供できるとともに、必要時助言を求められることができる。
2. チームメンバーの役割を理解し、メンバーシップが発揮できる。
3. プリセプターとして後輩への助言や相談相手になり、指導的関わりを学ぶ。
4. 患者・家族・医療チームと良い人間関係がとれる。

3年目 自立



- 《目的》 1. 自己の看護観を高める。
2. リーダーシップの基礎知識を身につけ、問題解決能力を高める。
3. 関連部門との連携を築く。
- 《目標》 1. 患者の家族を含めた問題解決思考ができ、適切な看護サービスの提供と評価ができる。
2. リーダーシップを身につけ、日勤業務のリーダーの役割をとることができる。
3. 関連部門を活用して、意見集約しながら問題解決をしていくことができる。

プリセプターシップ

現場教育(OJT)



集合研修と連動し、現場でプリセプター、アソシエイトプリセプター、卒後1年目担当委員、主任・副主任看護師、看護単位の責任者と屋根瓦式支援で個々の成長に合わせて支援します！



新人看護師

キャリア開発 ラダー

私たちはこう育つ！ キャリアファイル

キャリアファイルは、自分自身の実践の積み重ねの記録です。自分が大切にしてきたこと、頑張ったことを記録し成長を実感することができます。



キャリア開発 システム

自分のペースでステップアップしていくことができます。

一歩ずつ着実に
ステップアップ！

レベルⅤ

地域への貢献 組織的アプローチができる
病院単位での活動ができる

高度看護実践Ⅱ
本部研修：看護師長・副看護部長・看護部長研修
看護協会研修

レベルⅣ

卓越した看護実践ができる
看護部単位での活動ができる

高度看護実践Ⅰ
本部研修：アドバンス・マネジメント研修Ⅲ

レベルⅢ

看護部または所属看護単位でリーダーシップを発揮し、
問題解決できる
病院単位の教育担当者・実習指導者を担当できる

リーダーシップ研修
自由選択コース(業務改善、研究成果活用、教育・指導)

レベルⅡ

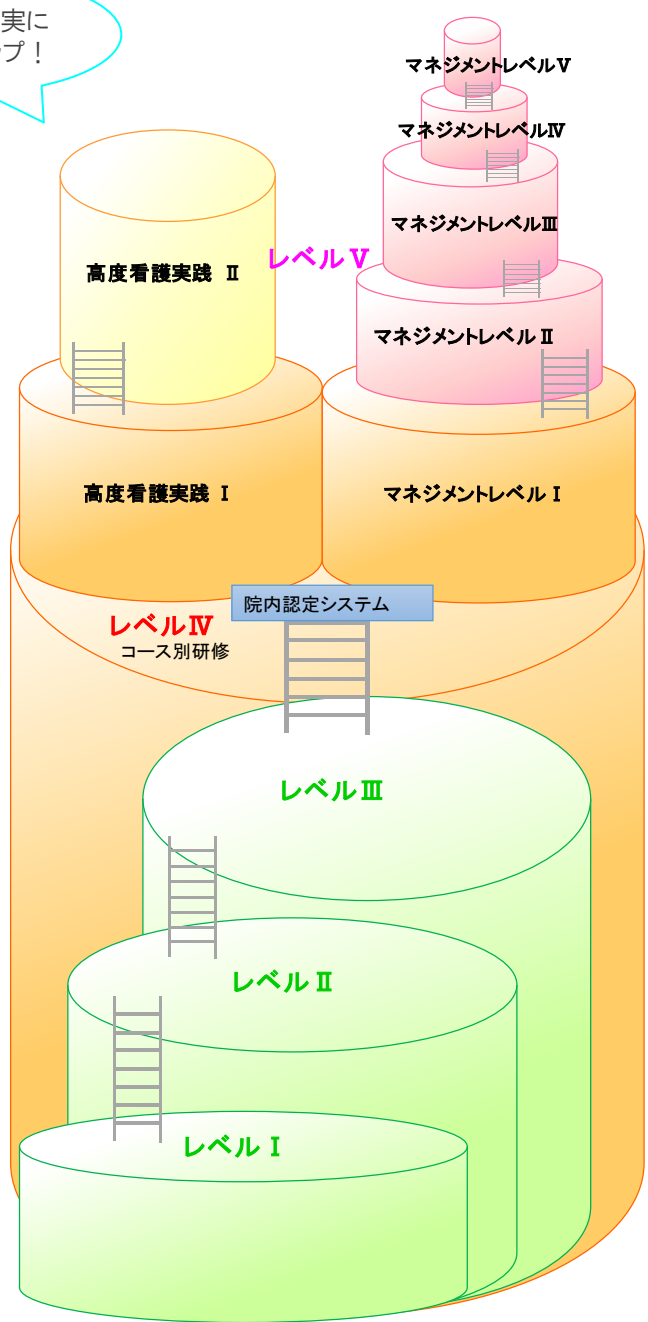
自立して各看護単位のルーティンな看護実践ができる

リーダーシップ研修 プリセプター研修 退院支援・コミュニケーション
4年目ケーススタディ フィジカルアセスメント

レベルⅠ

助言を受けて基本定な看護実践ができる

新人看護研修 基礎技術 看護記録 BLS 感染対策
医療安全 ケーススタディ



令和2年度 山形済生病院 継続教育プログラム構造図 ラダーとの関連を含めて

1年目	2年目	3年目	4~6年目	7~10年目	11年目以上	役割別		全看護職員型		病院全体型	
						ラダーレベル	役割別プログラム	ラダーレベル	職種別		
<p>1.新採用者研修</p> <p>2.注射・輸血・採血研修・・・e-ラーニング活用/講義と実技お8日</p> <p>3.ME機器の取り扱い</p> <p>4.夜間看護</p> <p>5.3ヶ月フォローアップ研修</p> <p>看護専門職の第一歩 5/29</p> <p>BLS研修 2日</p> <p>看護過程</p> <p>医療安全と感染防止 8/25</p> <p>7.ぞいこうごだんだんだんスキャンア</p> <p>実践的設立看護倫理 10/20</p> <p>8.1年目ケアースタッフ発表会</p> <p>9.みんなので2年目を迎えよう</p> <p>10.リーダークラス研修Basic-1</p> <p>11.リーダークラス研修Basic-2</p> <p>12.フジカルアセスメント研修(初級編)・・・呼吸・脳神経・心電図・循環器</p> <p>ナースングラスキルで競争学習</p> <p>元氣回復行動プラン-自分で作る「元氣」になれる道具箱」 7/3 看護協会</p>	<p>13.リーダークラス研修Inter mediate-1</p> <p>14.リーダークラス研修Inter mediate-2</p> <p>15.看護理論を学び活用してみよう</p> <p>16.ケアースタッフ発表会 (4年目以上)</p> <p>17.リーダークラス研修Advanced-1-A</p> <p>18.リーダークラス研修Advanced-1-B</p>	<p>リーダークラス研修 Advanced-2-A</p> <p>リーダークラス研修 Advanced-2-B</p> <p>(令和元年年度・令和2年度は休講)</p> <p>ジュネーリストの強みお8日 9/11 協会</p>	<p>3年口度、下記の19,20,21の自由選択コースの入力、ずれかを 選択する</p> <p>19.自由選択の業務改善コース</p> <p>20.自由選択の研究成果活用コース</p> <p>21.自由選択の教育・指導コース</p>	<p>ラダーレベル 血必須 血必須 II 血推奨 II 以上</p>	<p>ラダーレベル II 必須 II 必須 III 必須 III 推奨 II ~IV</p>	<p>22.プリセプター研修Basic</p> <p>23.プリセプター研修Inter mediate</p> <p>24.新発着任看護師院目指そう</p> <p>25.看護研究研修会 I / IV</p> <p>26.看護研究発表報告会</p>	<p>看護補助者研修</p>	<p>25 27 28 29</p> <p>重症度・医療・看護必要度評価者研修 第1回・第2回(記録委員会)</p> <p>認知症高齢者看護を学ぼう</p> <p>看護研究研修会 I / IV</p> <p>26 看護研究発表報告会</p>	<p>ICLS (年2回)</p> <p>看護取リケアのプロセスと心を感ず声かけ・聴く力(10? 看護協会)</p> <p>意向を引き出す「人生会議(ACP)」のすすめかた(8 / 17 看護協会)</p> <p>退院支援に活用できるコミュニケーション(8 / 3 看護協会)</p>	<p>院内学会(教育研修プロジェクト)</p> <p>BLS研修(教育研修プロジェクト)</p> <p>他部署研修(教育研修プロジェクト)</p> <p>接遇研修(教育研修プロジェクト)</p> <p>倫理・人権研修(教育研修プロジェクト)</p> <p>事業計画説明会(教育研修プロジェクト)</p> <p>リフレッシュ研修(衛生委員会)</p> <p>災害研修(災害対策委員会)</p> <p>医療安全研修会(医療安全管理室)年2回</p> <p>院内感染対策研修(院内感染対策委員会)年2回</p> <p>バス大会(クリニカルバス検討委員会)年2回</p> <p>栄養の学習会(NST部会)年6回</p> <p>がん診療学習会(がん診療委員会) 毎月1回</p>	<p>新採用職員 新採用職員(オロ)研修</p> <p>3年目職員研修</p> <p>中堅職員研修</p> <p>主任・副主任研修</p> <p>看護者研修</p>
<p>役職者研修検討中</p> <p>マネジメント研修 平成30年度～休講</p> <p>済生会東北・北海道ブロック研修 テーマ:未定</p>											

*ラダーレベルはそのレベルを認定申請する際の、必須研修もしくは研修対象者を表示しています。

診療看護師

黒木 ひとみ



診療看護師とは、厚生労働省が推進しているチーム医療の一端を担う役割として創設の検討を重ねられている看護師のことを言います。また、特定行為に係る看護師とは、手順書により特定行為（医行為）を行う場合に、特に必要とされる実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能の向上を図るための研修を修了した看護師のことをいい、特定行為区分ごとに特定行為研修の基準に適合するものとなっています。

現在、看護師の役割は、法律で定められております。その役割とは、「療養上の世話」と「診療補助の補助」とであると定義されています。このような状況において診療看護師は、厚生労働省関与の下、医師の事前指示を受けながら、これまでよりも踏み込んだ診療の補助を行います。これまでは「診療の補助」としては原則的に認められていなかった医行為、褥瘡（床ずれ）などの壊死組織の除去や胃ろうの交換、体腔に留置されたドレーンの抜去などを指示のもとに行います。患者さんの症状に応じたタイムリーなキュア・ケアを提供することができ、重症化等を予防し、患者さんのQOLの向上を図ることができると考えます。

がん看護専門看護師

齋藤 智子



がん看護専門看護師は、「実践」「相談」「調整」「倫理調整」「教育」「研究」という6つの役割を担いながら、主に癌を患った患者さんやそのご家族の支援を行います。

山形県では、がん看護専門看護師として初めて認定されました（現在は山形県内で2名のがん看護専門看護師が活動しています）。

がんを患うことで、患者さん・ご家族は様々な困難を経験されますが自らの力でその困難を乗り越えていくことが出来るといわれています。しかし、それは適切な医療者の手助けがあつてのことですので、がん看護専門看護師として患者さん・ご家族がご自身のより良い療養を可能に出来るよう生活面を中心に支援していきたいと思ひます。また、患者さんやご家族にとってより良い療養生活とは何かを医療スタッフとともに考え、実践していきたいと思ひます。

慢性心不全看護認定看護師

小野 瑛子



慢性心不全看護認定看護師とは、心不全の患者さんに対して、憎悪の回避や予防のための支援を行うのが、おもな役割となります。心不全とは心臓がポンプの機能を果たせなくなった状態のことをいいます。一度悪くなった心臓をもとに戻すのは難しく、今の心臓の機能がこれ以上悪くならないように治療していくことが大切です。しかし憎悪予防が十分にできておらず、再入院が多いという現状があります。憎悪を予防するには自宅での管理が重要になります。塩分や水分を制限したり、服薬の徹底、適度な運動を行う必要があります。これまでの食生活習慣を変えるのは容易なことではありません。患者さんの生活背景をよく理解し、どのようにすれば自宅で上手く管理していけるか一緒に考え支援していくのが私の役割です。再入院を減らし、患者さんが自宅で自分らしく過ごせる時間が長くなるよう取り組んでいきたいと思ひています。

当院で活躍するスペシャリスト

- 診療看護師 1名
- がん看護専門看護師 1名
- 皮膚・排泄ケア認定看護師 2名
- 集中ケア認定看護師 1名
- 緩和ケア認定看護師 1名
- がん化学療法認定看護師 1名
- 不妊症看護認定看護師 1名
- 新生児集中ケア認定看護師 1名
- 認知症看護認定看護師 1名
- 慢性心不全看護認定看護師 1名
- 感染制御実践看護師 1名

資格取得をサポート

診療看護師や専門看護師、認定看護師の資格取得に関しては、研修のための入学金や学費から、認定合格までの費用を病院が負担し支援しています。また、修学期間の身分は保証され給与・賞与も支給されますので安心して学ぶことができます。看護のスペシャリストを目指す方を全面的にバックアップしていきます！

石山 美紅

2018年採用
5A病棟



Q1 現在の業務内容を教えてください

現在の業務内容は、意識レベル(JCS)・麻痺(Dejong 分類)の確認、バイタルサイン測定、対光反射・瞳孔径の観察、点滴管理、内服薬管理、心電図モニター管理、検査出し(CT・MRI等)、清潔ケア(全身清拭、陰部洗浄、ハバード浴等)、食事介助、経管栄養管理、静脈路確保、採血、導尿、吸引、褥瘡処置、看護記録などです。

Q2 嬉しかったことややりがいを感じることはありますか？

嬉しかったことは、患者さんの回復過程を間近で感じることが出来たことです。また、プリセプターを始めとする先輩方の温かい指導のお陰で実施できる看護技術が増えたことや、専門的な知識を習得することが出来たことです。患者さんや家族の方から笑顔で感謝の気持ちをかけてもらえた瞬間が、嬉しさと同時にやりがいを感じます。

Q1 現在の業務内容を教えてください

現在の業務内容は、バイタルサイン測定、点滴の管理、内服薬の管理、清潔ケア(全身清拭・入浴介助・機械浴等)、術前の準備、手術室への入室、術後の看護、検査出し、ストーマケアなどです。
2交代勤務で月に4回程度夜勤も行っています。

Q2 嬉しかったことややりがいを感じることはありますか？

嬉しかったことは、入職当時は一人では何もできなかったのが、プリセプターを始めとする病棟の先輩方の優しく丁寧な指導のおかげでできることが少しずつ増えていったことです。また、患者さんから「ありがとう」と言ってもらえることが多く、看護師としてのやりがいを感じます。

佐々木 南

2019年採用
5B病棟



福利厚生

出産・育児のサポート

妊娠・出産・育児に関する支援を充実させることで、仕事と家庭を両立させながら、長く働き続けられる職場づくりを目指しています。

☆ 院内保育所・病児保育所の併設



☆ 出産・育児のための休暇休業



- ・出産休暇(3日)
- ・育児休業(1歳の誕生日の前日まで)



- ・妊娠時間短縮勤務(始業就業それぞれ30分)
- ・産前休暇8週間取得可能(法定では6週間)
- ・育児休業(1歳の誕生日の前日まで)
- ・育児短時間勤務(3歳の誕生日の前日まで)

など

☆ 山形いきいき子育て応援企業 「優秀(ダイヤモンド)企業」認定

☆ 山形企業イクボス同盟参加企業



暮らしのサポート

☆ 職員宿舎 ドミトリー済生

ご実家が遠方の方等のために、病院の敷地内に宿舎を完備。低額の自己負担が魅力で、多くの先輩職員が利用しています！

- ・1DK フローリング・バルコニー付
- ・月額30,000円
※駐車場1台、上下水道代を含む
- ・独身者に限りませんが、山形市内在住者も利用できます



特別優待サービスの充実

☆ 会員制ホテル 東京ビュック

東京出張などの業務での利用はもちろん、プライベートでの旅行など家族での利用も可能です！

- ・東京都中央区勝どき
都営地下鉄大江戸線「勝どき駅」より徒歩1分
- ・格安な利用料金



☆ モンテディオ山形(サッカー)

☆ パスラボ山形ワイヴァンズ(バスケットボール)

スポンサー特典としてホームゲーム招待券をプレゼントしています。

互助会制度の充実

山形県済生会には、相互扶助を基本理念とし、医療費・慶弔費等において追加給付を行う制度があります。

給付の内容としては、医療費給付や慶弔祝金等給付(結婚・出産・永年勤続・香典・傷病見舞等)があり、職員だけではなく配偶者や扶養親族にも適用されます。

医療費給付

- 外来診療(本人)
保険診療負担3,000円を超えた額
- 入院診療(本人)
保険診療負担10,000円を超えた額
- 分娩(当院での分娩のみ)
出産一時金を控除した額

職員の健康管理



- ☆ 各種がん検診
乳がん・子宮頸がん・前立腺がん・胃がん
- ☆ 各種予防接種
麻疹、風疹、ムンプス、水痘抗体価検査・ワクチン接種
HBs抗体価検査・ワクチン接種
インフルエンザワクチン接種
- ☆ PET/CT検査
職員の割引制度があり、職員や配偶者は通常の利用料金の半額で検査を受けることができます
- ☆ 職員対象の「健康運動教室」

ほかにも嬉しい制度がいっぱい

☆ 本部共済事業

当院では済生会の退職金2本立てに加入しており、充実した退職金が受け取れます。
また在職時には低利で資金を貸し付ける制度もあります。

☆ クラブ活動助成

院内には10のクラブがあり、病院から活動費の補助が出ています。
サッカー部、ソフトボール部、バスケットボール部、華道部、登山部、卓球部、ボウリング部 など

☆ 済生会グループ保険

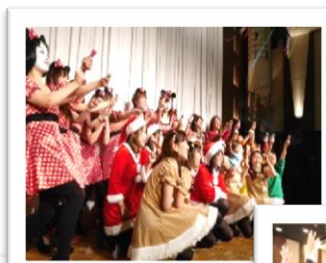
全国組織である済生会のスケールメリットを活かした割安な保険料で幅広い保障制度を実施。
職員本人及び配偶者、子どもが対象となります。

☆ 大忘年会

毎年ホテルで開催し、約500名程度の職員が参加する一大イベントです。

☆ 財形貯蓄制度・生命保険団体加入

☆ 看護職賠償責任保険加入(労使折半)



採用までの流れ

インターンシップ

夏休み、冬休み～春休みの時期にあわせて
インターンシップ(職場体験)を開催

病院見学会

5月から6月にかけて病院見学会を行います
※別紙見学会お知らせをご参照ください。

第1回目採用試験

第2回目採用試験

第3回目採用試験

4月20日(月)

5月25日(月)

6月22日(月)

受験申込
受付期間

∩

∩

∩

5月22日(金)

6月19日(金)

7月17日(金)



選考試験

6月6日(土)

7月4日(土)

8月1日(土)



採用内定!

※詳細は別紙募集要項をご参照ください。

新型コロナウイルス感染症の対応について

新型コロナウイルスの今後の状況に応じて、採用スケジュールが変更となる場合がありますのでご了承ください。

変更がある場合は、決まり次第当院ホームページに情報を掲載いたしますので、ご確認くださいませよう、お願い申し上げます。





ACCESS

- お車で
JR山形駅より15分、
国道13号線大野目交差点より5分
- 列車で
JR羽前千歳駅下車、徒歩10分
- バスで
シャトルバスをご利用ください
- 路線バスの場合
「山交ビル・山形駅前～天童温泉・楯岡北町行き」
「千歳」バス停下車、徒歩10分

問合せ先

〒990-8545
山形県山形市沖町79-1
社会福祉法人 恩賜 済生会山形済生病院 人事課 今野
財団

TEL 023-682-1111
E-mail jinji@ameria.org
<http://www.ameria.org>



当院ホームページ



マイナビ看護学生